

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2007年(平成19年)1月31日

フィンランド航空のデイリー化について

2007年6月より、フィンランド航空が関空＝ヘルシンキ線を現在の週4便（関空発：月・水・金・土曜日）から週7便に増便することとなりましたのでお知らせ致します。

フィンランド航空へは、昨年7月に実施した「ヨーロッパ・プロモーション」において大阪府太田知事とともに当社村山社長が訪問し、デイリー化を強く要請していたものであります。

デイリー化により、ビジネス客の利便性向上とともに、北欧を中心としたヨーロッパ方面へのツアーのバリエーションも広がり、更なる需要の拡大が期待されます。

(詳細は別添フィンランド航空発表資料をご参照下さい。)

記

増便開始 2007年6月中旬頃（政府認可申請中）
使用機材 MD-11型機
座席数 ビジネス36席 エコノミー246席 計282席

<参考> 2006年冬スケジュール（現行週4便）

（往路）関空 ヘルシンキ AY078便

関空発（月・水・金・土）12：00 ヘルシンキ着15：15

（復路）ヘルシンキ 関空 AY077便

ヘルシンキ発（火・木・金・日）17：20 **関空着09：50（翌日）**

以上

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
航空営業部
TEL : 072-455-2109



ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

フィンランド航空プレスリリース
2007年1月31日号

2007年6月より、日本 - ヨーロッパ路線を週15便に拡大
~ 関空線をデイリーに、名古屋線を週4便に増便 ~

フィンランド航空は、2007年6月中旬より関空 - ヘルシンキ線をデイリー運航となる週7便に、また名古屋 - ヘルシンキ線を週3便から週4便に増便し、昨年12月に週4便に増便された成田線と合わせて夏期スケジュールより日本路線週15便での運航を予定している。(政府認可申請中)

「本年夏期の増便によりフィンランド航空は、日本に就航するヨーロッパ系エアラインの中で、第3位の運航便数を誇ることとなる。現行の週11便から週15便に増便され、日本 - ヘルシンキ間の直行便を毎日2便運航することとなる」とネットワーク戦略およびマーケティング担当副社長のペッテリ・コステルマーはコメントした。

フィンランド航空は、東京、大阪、名古屋の日本主要三大都市へ就航している唯一の北欧系エアラインであり、中国、インドをはじめ、アジア路線を重視した路線展開に意欲的に取り組むとともに、更なるネットワークの拡充に努めている。

本年6月までに、長距離路線用機材として2機のエアバス A340 型機が順次加わる。日本路線においては、成田、名古屋線をエアバス A340 型機で、関空線をボーイング MD-11 型機で運航する予定である。



(エアバス A340 型機)



(ボーイング MD-11 型機)

この件に関するお問い合わせ

フィンランド航空 大阪支店
TEL: 06-6347-5740 FAX: 06-6347-5746
e-mail: marketing-pr@finnair.co.jp

詳しくは、フィンランド航空本社ホームページ www.finnairgroup.com/en/index.html をご参照ください。